

平成 7 年国勢調査結果の概要（その 1）

平成 8 年 11 月 20 日付けで総務庁より公表された国勢調査の第 1 次基本集計結果のうち、北九州市に関する結果の概要についてまとめたものである。その 1 では人口、世帯について掲載している。

1 人 口

平成 7 年 10 月 1 日現在の北九州市の人口は 1,019,598 人で、平成 2 年国勢調査と比べると 6,857 人、0.7% の減少であった。これを男女別にみると、男は 483,936 人(平成 2 年国勢調査と比べて 4,184 人、0.9%減)、女は 535,662 人(同 2,673 人、0.5%減)であった。男は女より 51,726 人少なく、性比(女 100 人に対する男の割合)は 90.3 で平成 2 年国勢調査の 90.7 から 0.4 ポイント減であった。

(1) 人口の推移（現在の市域による）

第 1 回国勢調査(大正 9 年)で 433,325 人であった市域人口は、昭和 40 年には 100 万人を超え昭和 55 年国勢調査をピークとして増加を続けた。

昭和 60 年以降人口は減少傾向となり、平成 2 年調査では前回調査と比較して 29,947 人減と大幅な減少となった。今回調査では減少は止まらなかったものの、人口の減少幅は 6,857 人減と縮小した。

表 1 - 人口の推移

回	実施年	人 口			人 口 増 減 数	人 口 増 減 率(%)
		総 数	男	女		
第 1 回	大正 9 年	433,325	236,572	197,753	-	-
第 2 回	14 年	471,241	248,408	222,833	37,916	8.8
第 3 回	昭和 5 年	563,349	296,990	267,359	92,108	19.6
第 4 回	10 年	669,392	349,713	319,679	106,043	18.8
第 5 回	16 年	818,960	434,196	384,764	149,568	22.3
第 6 回	22 年	622,417	314,668	307,849	△ 196,533	△ 24.0
第 7 回	26 年	736,896	370,184	366,711	114,478	18.4
第 8 回	30 年	868,392	431,383	437,009	131,497	17.8
第 9 回	36 年	986,778	493,086	493,693	118,386	13.6
第 10 回	40 年	1,042,688	612,221	630,467	66,910	6.7
第 11 回	45 年	1,042,620	505,070	537,550	△ 68	△ 0.0
第 12 回	60 年	1,068,442	613,332	645,110	16,822	1.6
第 13 回	66 年	1,066,078	614,167	660,911	6,636	0.6
第 14 回	69 年	1,066,402	606,618	649,784	△ 8,676	△ 0.8
第 15 回	平成 2 年	1,026,466	488,120	638,336	△ 29,947	△ 2.8
第 16 回	7 年	1,019,598	483,936	636,662	△ 6,857	△ 0.7

注：昭和 55 年以前は、昭和 55 年 10 月 1 日現在に、昭和 60 年以降は次回の国勢調査時点の市域に組み替えた。

(2) 区別人口

区別の人口は、八幡西区の256,176人がもっとも多く、小倉南区204,975人、小倉北区194,194人と続き、以下門司区、若松区、八幡東区、戸畑区の順であった。これを平成2年調査と比べると、小倉南区(11,531人、6.0%増)、若松区(3,491人、4.0%増)、八幡西区(3,158人、1.2%増)の3区で増加したが、小倉北区(7,857人、3.9%減)、門司区(7,005人、5.5%減)など4区で減少した。昭和49年の7区制への移行以来初めて小倉南区の人口が小倉北区を上回るとともに、若松区も八幡東区と順位を逆転して上位となるなど、区別人口の順位に変動があった。

表2 - 区別人口

地 域	人 口		平成2年～7年の 人口増減		面 積 (K㎡)	人口密度 (平成7年)
	平成7年	平成2年	変数	率(%)		
北九州市	1,019,698	1,026,466	△ 6,867	△ 0.7	482.94	2,111.2
門 司 区	120,890	127,895	△ 7,005	△ 5.5	72.59	1,665.4
小倉北区	194,194	202,061	△ 7,867	△ 3.9	39.26	4,947.6
小倉南区	204,976	193,444	11,531	6.0	169.33	1,210.6
若 松 区	91,766	88,264	3,491	4.0	66.71	1,396.4
八幡東区	86,406	91,146	△ 5,741	△ 6.3	36.36	2,348.9
八幡西区	256,176	263,018	3,158	1.2	83.04	3,086.0
戸 畑 区	66,203	70,637	△ 4,434	△ 6.3	16.66	3,973.8

表3 - 男女別人口及び性比

地 域	人 口			性比
	総数	男	女	
北九州市	1,019,698	483,936	535,662	90.3
門 司 区	120,890	66,931	64,969	86.1
小倉北区	194,194	91,761	102,433	86.6
小倉南区	204,976	98,686	106,329	92.7
若 松 区	91,766	43,262	48,483	86.2
八幡東区	86,406	39,672	46,633	87.6
八幡西区	256,176	122,266	133,890	91.3
戸 畑 区	66,203	32,238	33,965	94.9

表4 - 年齢(5歳階級)人口

区 分	平成2年	平成7年	増減数	増減率(%)
総 数	1,022,466	1,019,698	△ 2,768	△ 0.7
0～4歳	61,223	46,373	△ 14,850	△ 24.3
5～9	67,914	60,448	△ 7,466	△ 11.0
10～14	70,661	69,830	△ 831	△ 1.2
15～19	82,784	71,342	△ 11,442	△ 13.8
20～24	66,923	77,130	10,207	15.3
25～29	65,902	63,138	2,764	4.2
30～34	61,640	69,697	8,057	13.1
35～39	74,409	60,846	△ 13,563	△ 18.2
40～44	65,226	73,166	7,940	12.2
45～49	70,979	87,632	16,653	23.5
50～54	65,468	74,149	8,681	13.3
55～59	65,813	67,706	1,893	2.9
60～64	60,483	67,060	6,577	10.9
65～69	46,246	66,934	20,688	44.7
70～74	35,130	42,067	6,937	19.7
75～79	28,201	26,267	△ 1,934	△ 6.9
80～84	16,407	19,927	3,520	21.5
85～89	6,867	9,669	2,802	40.8
90～94	2,207	3,126	919	41.6
95～99	349	650	301	86.2
100歳以上	26	66	40	153.8
不詳	2,718	701	△ 2,017	△ 74.2
15歳未満	182,798	156,649	△ 26,149	△ 14.3
15～64歳	705,616	701,664	△ 3,952	△ 0.6
65歳以上	134,052	160,684	26,632	19.9

(3) 年齢別人口

人口の年齢構造をみると、15歳未満の年少人口156,649人(総人口に占める割合15.4%)、15～64歳の生産年齢人口701,664人(同68.8%)、65歳以上の老年人口160,684人(同15.7%)となっており、老年人口が年少人口を上回る結果となった。

これを平成2年調査と比べると、年少人口26,149人減、生産年齢人口3,952人減に対し、老年人口は30,161人増となり、年少人口の減少と老年人口の増加が際だっている。総人口に占める割合は、年少人口が2.4ポイントの減、生産年齢人口が0.3ポイントの減、老年人口が3.0ポイントの増となっている。

表5 - 年齢3区分別人口及び平均年齢

地 域	人 口			年齢別割合(%)			平均年齢
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	
北九州市	156,649	701,664	160,684	15.4	68.8	15.7	40.6
門司区	17,366	80,066	23,480	14.4	66.2	19.4	43.1
小倉北区	27,849	136,202	29,677	14.3	70.1	15.6	40.6
小倉南区	34,890	143,988	26,066	17.0	70.2	12.7	38.6
若松区	16,428	61,080	16,247	16.8	66.6	16.6	40.8
八幡東区	10,969	66,466	17,976	12.8	66.1	21.0	44.0
八幡西区	40,636	178,396	36,983	16.9	69.6	13.4	39.6
戸畑区	9,633	46,468	11,185	14.4	66.7	18.9	41.4

(4) 平均年齢

本市の平均年齢は40.6歳(男39.0歳,女42.0歳)であった。区別にみると小倉南区が38.6歳と最も若く、八幡西区39.6歳と続いている。他の5区はいずれも平均年齢が40歳を超えており、八幡東区の44.0歳が最も高かった。

2 世帯

(1) 世帯数及び世帯人員

世帯数は388,741世帯で、平成2年国勢調査と比べると21,400世帯、5.8%の増加であった。内訳をみると一般世帯が387,666世帯(平成2年国勢調査と比べて23,765世帯、6.5%増)、施設等の世帯は476世帯(同87世帯、15.5%減)であった。また、1世帯当たり人員は2.62人となり平成2年国勢調査と比べて0.17人の減となった。

一般世帯を世帯人員別にみると、1人世帯が27.2%と最も多く、次いで2人世帯27.0%、3人世帯19.1%、4人世帯17.5%と続き、これら世帯人員4人以下の世帯で一般世帯の9割強を占めている。過去の調査からの推移をみると、昭和55・60年調査では4人世帯が最も多く前回平成2年調査では2人世帯が最も多くを占めていたが、今回は1人世帯から世帯人員が増加するにつれて世帯数が減少しており、少数世帯化がさらに進行した。

表6 - 世帯数及び世帯人員

地 域	人 口			年齢別割合(%)			平均年齢
	15歳未満	15~64歳	65歳以上	15歳未満	15~64歳	65歳以上	
北九州市	156,649	701,664	160,584	16.4	68.8	15.7	40.6
門司区	17,366	80,066	23,480	14.4	66.2	19.4	43.1
小倉北区	27,849	136,202	29,677	14.3	70.1	15.6	40.6
小倉南区	34,890	143,988	26,056	17.0	70.2	12.7	38.6
若松区	16,428	61,080	16,247	16.8	66.6	16.6	40.8
八幡東区	10,969	66,466	17,976	12.8	66.1	21.0	44.0
八幡西区	40,636	178,396	36,983	16.9	69.6	14.4	39.6
戸畑区	9,633	46,488	11,166	14.4	68.7	16.9	41.4

一般世帯を家族類型別にみると、核家族世帯243,229世帯(一般世帯に占める割合62.7%)、その他の親族世帯37,671世帯(同9.7%)、非親族世帯1,143世帯(同0.3%)、単独世帯105,623世帯(同27.2%)となっている。過去からの推移をみると核家族世帯の割合が減少し、替わって単独世帯が大幅に増加している。

表7 - 家族類型別一般世帯数

	世帯数	世帯人員	核 家 族 世 帯					その他の親族世帯	非親族世帯	単独世帯
			核 家 族 世 帯							
			世帯数	夫婦のみ	夫婦と子供	別居と子供	女親と子供			
一般世帯数	387,666	288,788	243,229	76,631	136,837	4,878	26,823	37,671	1,143	105,623
一般世帯人員	771,733	871,821	726,293	137,346	486,717	11,736	76,838	163,368	2,311	105,623
親族人員	997,642	898,876	726,334	137,382	486,703	11,638	69,811	163,322	1,143	105,623

(2) 高齢世帯

一般世帯のうち、65歳以上の親族がいる世帯は113,709世帯で、平成2年国勢調査と比べると19,481世帯20.7%増加し、一般世帯に占める割合は29.3%であった。

高齢単身者は28,546人で、平成2年国勢調査と比べると7,455人35.3%増加となった。このうち、女の高齢単身者は22,765人で高齢単身者の79.7%を占めている。

表8 - 高齢世帯

区 分	総 数	親族人員が							7人以上
		1	2	3	4	5	6		
65歳以上親族のいる一般世帯	113,709	28,712	44,030	15,002	8,207	7,340	4,713	2,008	
世帯人数	285,873	28,004	89,851	50,856	38,009	30,751	28,297	14,508	
65歳以上親族人員	151,209	28,712	88,204	23,827	11,877	8,823	8,705	3,281	

表9 - 家族類型別高齢世帯

区 分	総 数	親 族 世 帯							非親族世帯	単身世帯
		総 数	核 家 族 世 帯				その他の親族世帯			
			総 数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と女親と子供				
65歳以上親族のいる一般世帯数	113,709	84,997	55,291	34,631	10,237	1,494	8,929	29,706	166	28,546
65歳以上の者のみの世帯	52,511	23,799	23,001	22,659	12	18	312	798	166	28,546
65歳未満の者がいる世帯	61,198	61,198	32,290	11,972	10,225	1,476	8,617	28,908	-	-
65歳以上親族のいる一般世帯人員	285,873	256,989	124,245	69,331	32,429	3,269	19,216	132,744	338	28,546
65歳以上の者のみの世帯	77,003	48,119	46,069	45,366	36	36	631	2,050	338	28,546
65歳未満の者がいる世帯	208,870	208,870	78,176	23,965	32,393	3,233	18,585	130,694	-	-

表10 - 高齢単身者数

高 齢 単 身 者 の 男 女	総 数	歳					75歳以上	(別掲) 75歳以上
		65～69	70～74	75～79	80～84	85		
65歳以上の高齢単身者数	28,546	8,917	8,170	5,973	3,761	1,725	37,201	
男	5,781	2,253	1,506	985	651	386	8,281	
女	22,765	6,664	6,664	4,988	3,110	1,339	28,920	
(別掲) 65歳以上の高齢者1人と未婚 の18歳未満の者からなる世帯	108	41	44	15	4	4	170	
男	14	3	11	-	-	-	32	
女	94	38	33	15	4	4	138	

3 外国人

本市に居住する外国人は 9,185 人(男 4,566 人, 女 4,619 人)で, 総人口に占める割合は 0.9%であった。これを平成 2 年国勢調査と比べると 214 人(2.3%)の減であった。

外国人を国籍別にみると, 韓国・朝鮮が 7,573 人(外国人人口に占める割合 82.4%)と最も多く, 次いで中国 841 人(同 9.2%), フィリピン 196 人(同 2.1%)の順であった。平成 2 年国勢調査と比べると, 韓国・朝鮮は 816 人(9.7%)減と大幅に減少したのに対して, 中国が 431 人(105.1%)増と倍増したのを初め東南アジア, 南アジアが 103 人(50.0%)増となるなど, 国籍別構成が大きく変化した。

次に, 外国人を区別にみると小倉北区(2,800 人)が最も多く, 以下八幡西区(2,060 人), 小倉南区(1,013 人), 門司区(937 人), 八幡東区(894 人), 戸畑区(832 人), 若松区(649 人)と続いた。平成 2 年国勢調査と比べると, 門司区 175 人(対平成 2 年増減率 15.7%減), 八幡東区 111 人(同 11.0%減), 若松区 86 人(同 11.7%減), 小倉北区 65 人(同 2.3%減)の 4 区で減少したが, 八幡西区 93 人(同 4.7%増), 小倉南区 90 人(同 9.8%増), 戸畑区 40 人(同 5.1%増)の 3 区で増加した。

表 11 - 国籍, 男女別外国人

地域 男女	総数	韓国・朝鮮	中国	東南アジア, 南アジア				イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
				総数	フィリピン	タイ	その他					
北九州市	9,185	7,573	841	309	196	18	95	57	139	53	14	172
男	4,566	3,700	440	145	66	5	74	30	83	41	10	103
女	4,619	3,873	401	164	130	13	21	27	56	12	4	69
門司区	937	841	63	15	8	—	7	1	6	4	—	6
男	469	423	32	4	—	—	4	—	3	2	—	4
女	468	418	31	11	8	—	3	1	3	2	—	2
若松区	649	591	13	20	15	1	4	3	12	—	1	5
男	300	281	7	3	—	—	3	—	4	—	1	1
女	349	310	6	17	15	1	1	3	8	—	—	4
戸畑区	832	644	104	31	7	1	23	1	10	18	—	24
男	437	315	62	21	1	1	19	1	6	16	—	16
女	395	329	42	10	6	—	4	—	4	2	—	8
小倉北区	2,800	2,319	302	51	41	5	5	21	48	3	2	43
男	1,358	1,127	154	6	3	—	3	11	32	3	1	20
女	1,442	1,192	148	45	38	5	2	10	16	—	1	23
小倉南区	1,013	814	101	44	24	—	20	14	13	8	1	15
男	527	422	51	19	2	—	17	11	7	7	1	7
女	486	392	50	25	22	—	3	3	6	1	—	8
八幡東区	894	705	79	35	8	7	20	4	12	10	2	47
男	458	337	45	23	3	4	16	1	5	6	2	39
女	436	368	34	12	5	3	4	3	7	4	—	8
八幡西区	2,060	1,659	179	113	93	4	16	13	38	10	8	32
男	1,017	795	89	69	57	—	12	6	26	7	5	16
女	1,043	864	90	44	36	4	4	7	12	3	3	16

注: 総数には無国籍及び国名「不詳」を含む

4 人口集中地区

人口集中地区とは, 平成 7 年国勢調査の基本単位区を基礎単位とし原則として, 人口密度が 4,000 人/K²以上の地域が隣接していて, それらの地域の人口が平成 7 年の国勢調査時に 5,000 人以上を有している地区である。

平成 7 年国勢調査の結果, 市内 12 地区が人口集中地区として設定され, その面積は 154.4 K²で平成 2 年国勢調査と比べて 1.6 K², 1.0%増であった。

(1) 人口

人口集中地区の人口は 916,641 人(人口密度 5,938.7 人/K m²)で、総人口に占める割合は 89.9%となった。これを平成 2 年国勢調査と比べると 6,504 人、0.7%増であった。

人口集中地区の年齢構造をみると、年少人口 141,610 人(人口集中地区人口に占める割合 15.4%)、生産年齢人口 633,972 人(同 69.2%)、老年人口 140,363 人(同 15.3%)となっており、市全体と比べ年少人口の割合が高く、老年人口の割合が低くなっている。

平均年齢は 40.3 歳で、市全体と比べ 0.3 歳若くなっている。

表 12 - 人口集中地区の人口

地 区	人 口		平成2年～7年の 人口増減		面 積 (K m ²)	人 口 密 度 (平成7年)
	平成7年	平成2年	差数	率(%)		
北九州市 DID _s	916,641	910,137	3,504	0.7	154.4	5,938.7
門 司 区 DID _s	180,231	103,692	△ 3,461	△ 3.3	16.6	6,078.3
I DID _s	54,863	103,692	△ 8,829	△ 8.6	14.7	6,436.8
II DID _s	5,368		5,368		1.8	3,067.4
小倉北区 DID _s	192,016	199,304	△ 7,289	△ 3.7	28.6	6,706.8
小倉南区 DID _s	174,021	161,970	12,051	7.4	26.1	6,664.9
I DID _s	111,786	106,467	3,328	6.8	14.7	7,688.9
II DID _s	62,742	47,769	1,983	10.4	10.0	5,268.4
III DID _s	9,494	8,754	740	8.6	1.3	7,138.3
若 松 区 DID _s	79,694	76,462	1,222	6.6	14.2	5,616.6
I DID _s	23,779	66,107	△ 2,368	△ 3.6	12.2	5,240.0
II DID _s	16,966	9,366	3,610	70.7	2.0	7,864.6
八幡東区 DID _s	82,998	88,727	△ 6,729	△ 6.6	16.3	5,414.1
八幡西区 DID _s	277,061	210,963	11,098	6.3	37.7	6,883.7
I DID _s	216,666	204,866	10,801	6.3	36.3	6,944.2
II DID _s	6,396	6,108	287	4.7	1.6	4,360.1
戸 畑 区 DID _s	66,641	70,019	△ 4,378	△ 6.3	16.8	4,149.2

表 13 - 人口集中地区の年齢 3 区分別人口及び平均年齢

地 区	人 口			年 齢 別 割 合 (%)			平均年齢
	16歳未満	16～64歳	65歳以上	16歳未満	16～64歳	65歳以上	
北九州市 DID _s	141,610	633,972	140,363	15.4	69.2	15.3	40.3
門 司 区 DID _s	14,723	66,820	18,688	14.7	66.7	18.6	42.6
小倉北区 DID _s	27,662	134,746	29,261	14.3	70.2	16.2	40.4
小倉南区 DID _s	29,837	123,410	20,733	17.1	70.9	11.9	38.1
若 松 区 DID _s	13,686	63,128	12,871	17.2	66.7	16.2	40.6
八幡東区 DID _s	10,706	64,930	17,348	12.9	66.2	20.9	43.9
八幡西区 DID _s	36,696	166,961	30,336	16.0	70.2	13.7	39.1
戸 畑 区 DID _s	9,611	44,977	11,136	14.6	68.6	17.0	41.6

(2) 世帯

人口集中地区の一般世帯の 1 世帯当たり平均人員は 2.54 人で、市全体の 2.58 人と比べさらに小家族化が進んでいる。

一般世帯を世帯人員別にみると、市全体と同じく世帯人員が1人の世帯が最も多く100,333世帯(人口集中地区の一般世帯に占める割合28.3%)であった。以下世帯人員の増加と逆に世帯数が減少するのは市全体と同じである。

表14 - 人口集中地区の世帯

地 区	総 数	一 般 世 帯 数						一般世帯 人員	1世帯当 たり人員
		世帯人員 が1人	2人	3人	4人	5人	6人以上		
北九州市	355,085	100,333	95,555	67,350	61,430	21,684	8,533	302,607	2.54
門 司 区	38,571	4,416	11,663	7,451	6,719	2,436	686	58,879	2.58
小倉北区	81,611	31,095	21,234	13,993	11,561	3,789	1,345	167,641	2.29
小倉南区	63,036	14,228	16,716	13,354	12,691	4,427	1,680	170,905	2.71
若 松 区	29,023	3,312	7,680	5,308	5,740	2,348	1,083	79,395	2.63
八幡東区	32,668	2,738	9,317	5,265	4,997	2,005	694	61,637	2.46
八幡西区	64,319	23,016	21,772	16,271	16,478	5,488	2,336	219,284	2.60
戸 畑 区	26,657	3,537	7,013	4,388	4,244	1,425	590	64,606	2.43